

終戦・原爆投下70周年記念事業

2015市民平和のつどい

平成27年

5月31日(日)

相模原市立博物館
地下大会議室

13:30~15:30(開場13:00 入場無料)

NO MORE HIROSHIMA, NAGASAKI & FUKUSHIMA

アオギリにたくして 上映会

〔出演〕

菅井 玲

塩出純子

原日出子(特別出演)

齊藤とも子

大橋芳枝

牛島摩弓

甲斐将馬

二橋 進

柏木佑太

はらまいこ

朝霧靖子

荒井尚子

池永憲彦

☆

松井一實(広島市長)

原田康夫(元広島大学学長)

☆

渡辺裕之(友情出演)

☆

風見しんご

【企画・制作・統括プロデューサー】中村里美

【原作・脚本・監督】中村柊斗

【プロデューサー・音楽監督】伊藤茂利

【企画・製作】株式会社ミューズの里

アオギリにたくして制作委員会

<http://aogiri-movie.net/>

主題歌&挿入歌

「アオギリにたくして」「ひな鳥へ」

作詞・作曲・歌:中村里美

主催：相模原市 共催：相模原市教育委員会 企画：市民平和のつどい実行委員会

お問合せ：相模原市役所 渉外課 ☎042-769-8207

アオギリにたくして

時を超えて伝えたい愛がある

結婚式まであと三日、私の人生は一変した —

広島で被爆したアオギリの苗を全国各地で植樹し始めた田中節子。世界的に広がりつつあるこの活動に興味を惹かれたライターの小桐千草は、取材中に知り合った節子の妹から彼女の生前の日記を預かる。そこには原爆により足を失った女性の苦しみと克明に綴られていた…。

絶望の淵に何度も立たされながら、やがて彼女は平和の語り部として生きていく決意をする。彼女がアオギリにたくした思いとは…。

壮絶な人生を歩んだ女性の、過酷にして清澄な愛の軌跡。



平和の種を人々の心に蒔き続けた実話に基づく感涙の物語

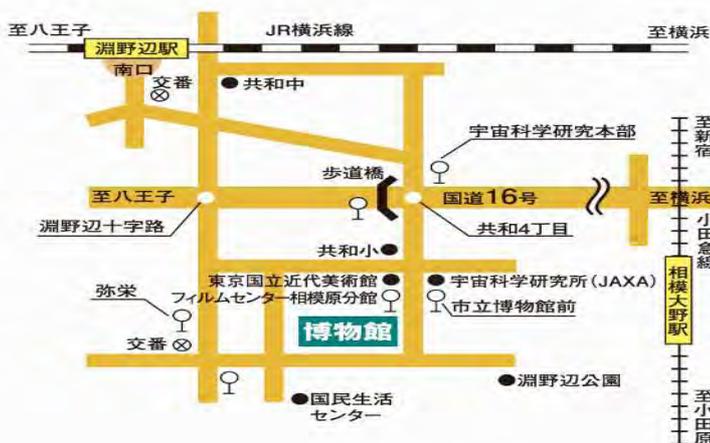


「アオギリにたくして」は、広島平和記念公園にある被爆アオギリの木の下で、たくさんの人々に被爆体験を語り継いできた沼田鈴子さんをモデルにした映画です。

東日本大震災が起きて4ヶ月後の2011年7月12日、被災地の人々や福島原発の事を案じながら沼田鈴子さんは永眠されました。「生きて、伝えなければ…」亡くなる一ヶ月前、沼田さんがおっしゃられた言葉が今も忘れられません。原爆と原発の違いはあっても、放射能の恐ろしさは同じです。私たちは今一度、ヒロシマ・ナガサキの被爆者の声にしっかりと耳を傾け、日本と世界、そして地球の未来を考えていく時を迎えています。「世界中の誰にも二度と同じ苦しみをさせたくない」と願う被爆者の方々の願いを、日本、そして世界の人々と共に叶えていく映画となることを願っています。この映画を観てくださった方々の心に、被爆アオギリにたくされた思いを届け、平和の種が蒔かれていくことを祈っています。

No more Hiroshima! No more Nagasaki! No more Fukushima!

映画「アオギリにたくして」
企画・制作・統括プロデューサー 中村里美



淵野辺駅南口から徒歩 20 分

淵野辺駅南口からバスで

青葉循環 (博物館回り) (淵 37 系統) 「市立博物館前」下車すぐ
青葉循環 (共和回り) (淵 36 系統) 「市立博物館前」下車すぐ
所要時間博物館回り約 5 分、共和回り約 15 分。
博物館回りが無い時間帯もあります。

上溝駅南口からバスで

淵野辺駅南口行 (淵 52・53・59 系統) 「弥栄」下車 徒歩 8 分

相模原駅南口からバスで

相模大野北口行 (相 02 系統) 「宇宙科学研究本部」下車 徒歩 5 分

相模大野駅北口からバスで

相模原駅南口行 (相 02 系統) 「宇宙科学研究本部」下車 徒歩 5 分

相模原駅南口行 (大野台経由) (相 05 系統) 「大野台 3 丁目」下車 徒歩 8 分